

岩神沢を「創造の森」に

岩神沢（岩神貯水池周辺）を「創造の森」として整備することになりました。林野庁が本年度創設した創造の森整備事業により、全国十五地域の中の一つとして指定を受けたことによるものです。五年度から七年度までの三カ年計画で整備が進められます。

昭和四十八年から五十年にかけて、岩神沢に桜の苗木約一万本が植えられました。これが今、桂城公園と並んで市内の桜の名所として親しまれているサクラの森、岩神一万本桜です。

その後岩神沢は、昭和五十七年度からサクラの森を中心に生活環境保全林として整備が進められ、散策路やフィールドワークコース、野外観察コースなどが設置されてきました。

そして今年度からは、創造の森整備事業がスタート。市民の憩いの場として、一層の充実が図られます。

かねてから岩神沢一帯の森林（百四十七ヘクタール）は、保健休養・災害防備保安林に指定されていますが、それを基本に、生活環境保全林（約九十七ヘクタール）や創造の森（約五十四ヘクタール）の整備が重ねられるわけです。

昭和三十八年から五十年にかけて、岩神沢に桜の苗木約一万本が植えられました。これが今、桂城公園と並んで市内の桜の名所として親しまれているサクラの森、岩神一万本桜です。

その後岩神沢は、昭和五十七年度からサクラの森を中心に生活環境保全林として整備が進められ、散策路やフィールドワークコース、野外観察コースなどが設置されてきました。

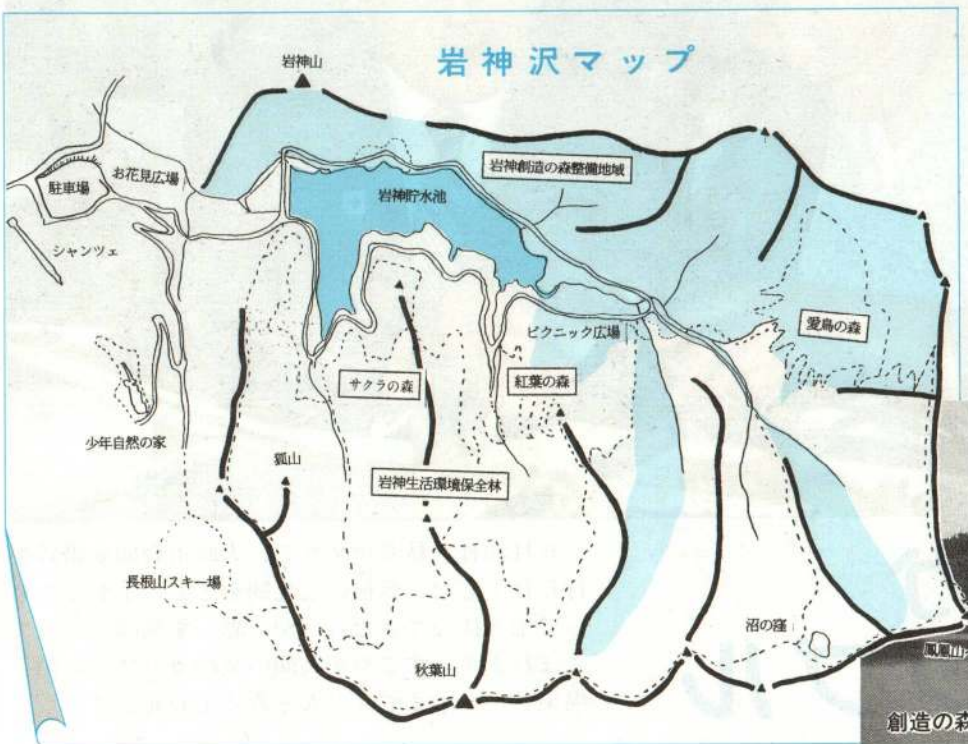
そして今年度からは、創造の森整備事業がスタート。市民の憩いの場として、一層の充実が図られます。

かねてから岩神沢一帯の森林（百四十七ヘクタール）は、保健休養・災害防備保安林に指定されていますが、それを基本に、生活環境保全林（約九十七ヘクタール）や創造の森（約五十四ヘクタール）の整備が重ねられるわけです。

昭和三十八年から五十年にかけて、岩神沢に桜の苗木約一万本が植えられました。これが今、桂城公園と並んで市内の桜の名所として親しまれているサクラの森、岩神一万本桜です。

な私たちに、「創造の森」は改めてその大切さを思い起こさせ、身近に感じさせてくれるそうです。

岩神沢マップ



創造の森として整備される岩神貯水池周辺

市長リポート



No.48

つくります「創造の森」

岩神貯水池周辺を「創造の森」として、三カ年にわたって整備していきます。これまで私たちの先輩が一万本桜ということと整備してこられました。市民の皆さんからさらに整備を進めるよう強く要望されました。林野庁の特別な配慮もあって、今年から三年間に一億二千万円を投資する大綱が決まり、いよいよ整備がスタートすることになりました。

「創造の森」整備事業では次の点を重点的に進めたいと考えています。一つは、一周できる遊歩道をきちんと整備すること。二つ目は、針葉樹・広葉樹、いろんな樹種を観察しやすいように、手で触れやすいようにすることです。また、あずまやや案内板なども整備し、そこでゆっくり過ごしていただけるようにしたいと思っています。

良い自然、良い公園は市民の財産です。「創造の森」を自分たちの庭と考え、みんなで立派なものをつくっていきましょう。

小畑 元